

別記様式（第5条関係）

令和6年4月5日

天理市議会議長 大橋基之 様

天理市議会議員 鳥山淳一

令和5年度政務活動費収支報告について

天理市議会の審議機能を強化するための政務活動費の交付に関する
条例第5条第1項の規定に基づき、別紙のとおり令和5年度政務活動
費収支報告書を提出します。

別紙

その1

令和5年度政務活動費収支報告書

天理市議会議員

鳥山淳一

1 収 入

政務活動費 600,000 円

2 支 出

科 目	金 額 (円)	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	64,775	
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	64,775	

3 残 額 535,225円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

別紙

その2

政務活動費支出明細書

領収書及び支出を証明する書類（明細書、見積書、日程表等）

裏面等に添付
添付しなかった理由欄

支出内訳（日付別、使途別に分類）

日付	使途	金額(円)
R5年10月25日	第18回全国市議会議長会フォーラムin北九州 「環境未来都市」北九州市の取り組み 視察	
R5年10月27日		64,775
年 月 日		
年 月 日		

科目内訳

科目	金額(円)	科目	金額(円)
調査研究費		研修費	64,775
広聴費		要請・陳情活動費	
資料作成費		資料購入費	
人件費		事務所費	
合 計			64,775

別 紙

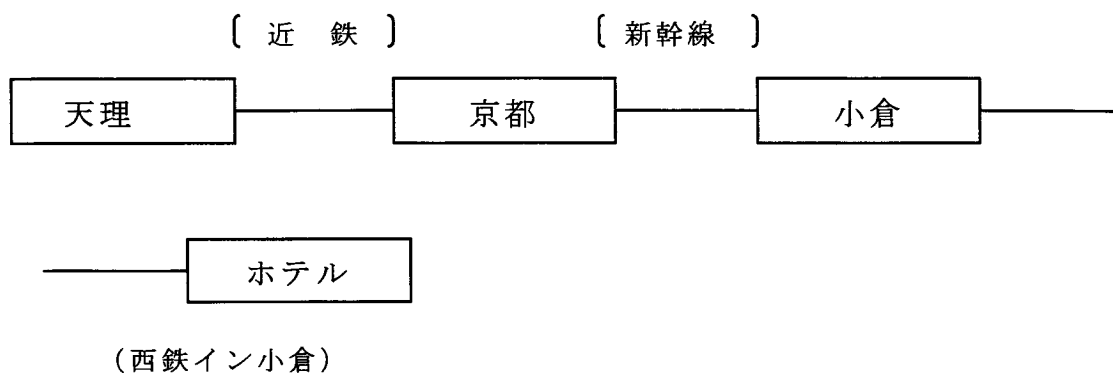
支出内訳(日付別、使途別に分類)

日 付	使 途	金 額(円)
2023年10月17日	研修費内訳 フォーラム参加費 9,000円 視察研修参加費 22,000円 宿泊費 20,000円 10/25・10/26・10/27 振込手数料 445円	51,445円
2023年10月17日	交通費 天理から小倉 なお、復路小倉から天理については、自主負担	13,330円
合 計	第18回市議会議長会研究 フォーラム in 北九州(10/25~27)	64,775円

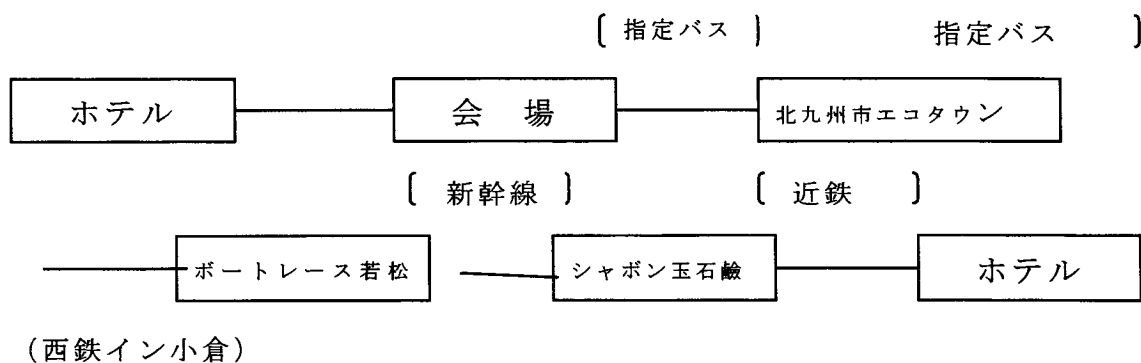
行 程 表

◆ 参加議員名：鳥山淳一

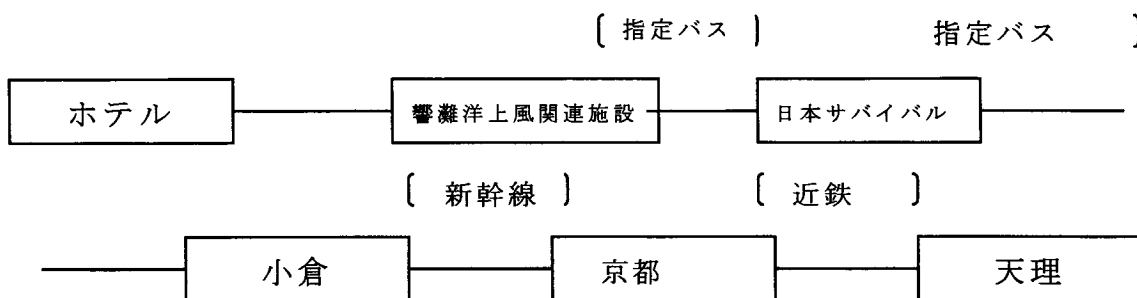
10月25(水)



10月26(木)



10月27(金)



なお、復路小倉から天理については、自主負担

※この行程表は、旅費の算定に使用しますので、には、駅名・視察地・宿泊所等を記入し、[]には交通機関名・路線及び自家用車使用の場合は、距離数を記入してください。

実施報告書

このことについて、下記のとおり実施しましたので、報告いたします。

記

◆実施期間

令和5年10月25日（水）～令和5年10月27日（金）

◆視察先、研修場所

西日本総合展示場 新館（北九州市小倉）
北九州市産業地域

◆研修名

第18回全国市議会議長会研究フォーラム

◆目的

全国地方議会の市区議会議員が一堂に会し共通する課題や今後の議会の在り方について意見交換を行い一層の連携を深め、これからの施策に必要な知識理解を深める。

◆内容及び報告

別紙資料添付

令和5年10月31日（火）

天理市議会議長 大橋基之 様

《参加議員名》

天理市議会議員 鳥山 淳一



◆ 研修内容

○フォーラム

近年地方議会は議員の年齢構成の偏りやなり手不足の深刻化、議会への関心の低下などの厳しい課題に直面している。これらを統一地方選挙の検証と課題克服の方向を考える研修会であった。

直近の統一地方選挙の投票率は、過去最低となっている。市議会 45.6% 町村議会 59.7% は地方自治が重要になってきているにもかかわらず政治の衰退が進行している現象ととらえると指摘されていた。

また、無投票当選も増え道府県会議員選挙では、無投票当選者率 25.0%、町村議会選挙 30.8% となってきた。市議会議員では 3.6% である。立候補者が定員を下回る「定員割れ現象が」続出している。法定得票数未満で欠員が生じた町村の例も紹介されていたのには驚かされた。

一方で女性議員の割合が増加してきていることも新たな傾向として紹介されていた。道府県会議員選挙では 14.0% 市議会議員では 22.0% (前回 18.4%) となってきたようではあるがまだまだ半数には程遠いことを指摘されていた。

第 3 3 次地方制度調査会では「多様な人材が参画し住民に開かれた地方議会の実現に向けた対応方策に関する答申」が出され、より多くの多様な世代の人材、社会経験を積んできている人材の議員による魅力ある議会への転換が課題とされていた。

○視察研修

これまでに産業の発展に伴う公害問題に苦しんできた北九州市だが、現在「環境未来都市」として国より認定を受け、エコ事業、クリーンエネルギーなど未来の都市作りに取り組んでいる。見学場所である北九州エコタウンセンター、ボートレース若松、シャボン玉石けん、高塔山公園、響灘洋上風力関連施設、日本サバイバルトレーニングセンターそれぞれの施設でかかわる人たちの熱い思いを感じることができた。北九州エコタウンセンターでは、エコ事業、クリーンエネルギーについての前進施設として頑張っておられました。独立事業法人で運営の大変さが語られていたましたが環境を市民みんなですべて守っていくことに対する展望と自信とを強く感じました。

北九州エコタウンセンターと響灘洋上風力関連施設では 2011 年から広大な産業用地と充実した港湾施設を基盤として海上風力発電事業を進めエネルギー関連事業のパイオニアとして「クリーンエネルギーポートひびき」事業を展開している。ベンチャー企業も参加してまさに環境未来都市として着実に進んでいる。参加者全員北九州市の未来に向けた取り組みに驚きを隠しえなかった。



カードサービスご利用明細

いつもご利用いただきましてありがとうございます

お取引内容		取扱店	ご利用年月日
振替振込		180	05-10-17
お取引銀行	お取引店	口座番号	
0162	0010	[REDACTED]	
お取引 1万円単位 5千円単位 千円単位 硬貨等			
現金内訳	***	***	***
お取扱時分	お取引金額	手数料	
14:17	¥51,000	¥445	
残高		*	おつり *

銀行使用欄

0241

ご案内またはお振込内容

みずほ銀行
 十四号支店
 普通0660182
 カ) JTB サマ

586 トリヤマツ ユンイチ サマ

裏面のご案内等もあわせてご確認ください。南都銀行

南都銀行 南都銀行 南都銀行

第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州

令和5年10月4日

フォーラムご参加者様 各位

請求及び受領委任状兼口座振替依頼書

東京都千代田区平河町2-4-2

第18回全国市議会議長会研究フォーラム

委員長 坊 恭

第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州の参加費の請求及び受領につきましては、次のものに業務委託（委任）しておりますので、お手数をおかけいたしますが、下記の銀行口座に振り込みをお願いいたします。

記

1. 振込先銀行 みずほ銀行 十四号支店
普通預金 0660182
2. 口座名義 株式会社JTB 加) ジェイティービー
3. 受任者 福岡県北九州市小倉北区堺町1-1-1
JTB小倉ビル7階
株式会社JTB北九州支店
支店長 加倉井 良多

※参加費は1人につき9,000円（不課税・消費税対象外）となります。

第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州

令和5年10月18日

天理市議会 様

烏山淳一様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第18回全国市議会議長会研究フォーラム実

委員長 坊 恭 寿

金 9,000 円 (消費税対象外)

第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州の参加費として

令和5年10月25日・26日開催 (北九州市)

天理市議会 鳥山 淳一 様

請求書番号 35406170-1-586

発行日 2023/10/04

取引年月日 2023年10月25日・26日

請求書

株式会社JTB

北九州支店

〒802-0005

福岡県北九州 区堺町1-1-1

JTB小倉ビル

支店長 加倉

第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州

毎度、当社をご利用くださりまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

10月23日(月) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご請求内訳	人数	金額(税込)	税率・税額
フォーラム参加費(不課税)		¥9,000	消費税対象外
合計(うち消費税)		¥9,000	
10%対象小計			
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外		¥9,000	
内 入 金 額			

ご請求額

¥9,000

* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】 みずほ銀行

【預金種別】 普通

【口座名義】 株式会社JTB

【支店名】 十四号支店

【口座番号】 0660182

【お客様番号】 586

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。



領収証 RECEIPT

登録番号：T8010701012863

No. 2023-8792-00732

発行日：2023年11月30日

天理市議会 御中 (鳥山淳一様)

下記の金額正に領収いたしました。

¥42,000*

株式会社JTB
北九州支店
北九州市小倉北区堺町1-1-1
JTB小倉ビル7階〒802-0005

2023年10月25日～2023年10月26日

但し ご旅行代金(視察・宿泊代金)として

(第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州)

※軽減税率対象

取引日	品名	単価	利用数	金額	備考	消費税
	ご旅行代金	¥42,000	1	¥42,000		10%
合計				¥42,000		
代金計				(税込)	うち消費税	
				¥42,000	¥3,818	
(10%対象)				¥42,000	¥3,818	

Amarysにより10月19日、銀行振込にて入金

出納責任者	永田 淑恵
取扱者	山本 新香



収入
印紙

領収個所名、領収印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

天理市議会 鳥山 淳一 様

請求書番号 35406170-2-586

発行日 2023/10/04

取引年月日 2023年10月24日～27日

請求書

株式会社JTB

北九州支店

〒802-0005

福岡県北九州市東区堺町1-1-1

JTB小倉ビル

支店長 加倉

第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州

毎度、当社をご利用くださりまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

10月23日(月) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご請求内訳	人数	金額(税込)	税率・税額
視察代金		¥22,000	10%
宿泊代金		¥20,000	10%
合 計(うち消費税)		¥42,000	¥3,818
10%対象小計		¥42,000	¥3,818
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外			
内 入 金 額			

ご請求額

¥42,000

* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】 みずほ銀行

【預金種別】 普通

【口座名義】 株式会社JTB

【支店名】 十四号支店

【口座番号】 0660182

【お客様番号】 586

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

Nコース

「環境未来都市」北九州市の取り組み 視察

1泊2日

コース ポイント

北九州市はこれまで産業の発展とともに公害問題に苦しんできましたが、現在は「環境未来都市」として国より認定を受け、エコ事業、クリーンエネルギーなど未来の都市づくりに向けて取り組みを行っております。本コースでは北九州市の主な関連施設を視察いただきます。

- 募集人数：40名
- 最少催行人数：25名
- 旅行代金（お一人様あたり）：22,000円
- 添乗員同行
- 代金に含まれるもの：貸切バス代金・昼食代金（2日分）・視察入場料・添乗員費用 * 宿泊費は含まれておりません。
- ※ 10月26日（木）の宿泊が必要になりますので、別途お申込みください。

行 程		食事
10/26 (木)	西日本総合展示場(新館) === 北九州市内(昼食) === 北九州市エコタウンセンター === 11:30 11:45 13:00 == ボートレース若松 == シャボン玉石けん == 高塔山公園 == 北九州市内(泊) 14:30 15:30 17:30 18:45	朝 × 昼 ○ 夕 ×
10/27 (金)	小倉駅北口 === 響灘洋上風力関連施設 === 北九州市内(昼食) === 9:00 9:45 12:00 === 日本サバイバルトレーニングセンター === 小倉駅北口 === 北九州空港 13:00 14:30 15:30	朝 × 昼 ○ 夕 ×

【北九州市エコタウンセンター】

環境未来都市に選定された、エコ事業が盛んな北九州市。若松区の北側、響灘地区にはたくさんの企業や研究施設が集中し、環境研究やリサイクル事業を行っており、その中央に位置する「エコタウンセンター」では、エコタウンや次世代エネルギーパークの紹介やリサイクル工場、風力発電施設などの見学ツアーの案内などを行っております。

【ボートレース若松】

全国24場あるボートレース場でもナイトレースが楽しめるのは若松を含め7場だけ。レース観戦以外にもポーネルドの知育玩具を揃えた「わかわくらんど」やプロジェクションマッピングによるアトラクションを完備した「ボルダリングパーク（レッドロック）」など子どもたちも楽しめる場所もあり、市民の交流の場として活用されております。

【シャボン玉石けん】

明治43年に創業し、現在では全国有数の無添加石けんメーカーに成長しました。良質な天然油脂を原料に昔ながらのケン化法で約一週間かけて、肌と環境にやさしいこだわりの石けんを作っています。

【高塔山公園】

中世には大庭隠岐守景種が築いた山城があったと伝えられている標高124mの高塔山。山頂にある展望台から眺める夜景は、「河童の隠した宝石箱」とキャッチコピーが付けられ、日本夜景遺産®に認定されています。北九州市のシンボルである若戸大橋や響灘、皿倉山はもちろん、多彩な工場夜景も見ものです。

【響灘洋上風力関連施設】

SDGs 未来都市として、地域環境問題に積極的に取り組む港づくりを行っている北九州市では、2011年から広大な産業用地と充実した港湾施設を有する若松区響灘地区で、風力発電などのエネルギー関連産業の集積を目指す「グリーンエネルギーポートひびき」事業が進んでいます。その一環として現在、響灘沖に日本最大級の本格的ウインドファームを建設中です。

【日本サバイバルトレーニングセンター】

洋上サバイバル訓練を世界標準に則って提供することにより、世界の海で活動する人々が事故に直面した時、冷静に判断し、行動できる能力を身につけ、自己の生命の安全を守り、世界の海洋産業の継続的かつ健全な発展に貢献することを目的とする日本初の本格的な総合サバイバルトレーニングセンターです。

※記号の見方：貸切バス ===

※視察箇所は都合により変更になる可能性もございます。

※日帰りの場合と1泊2日の場合で取消料の発生日が異なります。ご注意ください。

第18回

全国市議会議長会 研究フォーラム



日本新三大夜景都市全国1位

令和
5年

10月25日(水) ▶ 26日(木)

13:00~(開場・受付11:30~) 9:00~(開場8:15~)

西日本総合展示場
新館 福岡県北九州市小倉北区
浅野三丁目8-1

大会テーマ
統一地方選挙の検証と
地方議会の課題

- 主催: 全国市議会議長会 ■後援: 総務省
- 協賛: 全国市議会議員互助会、(有)都市企画センター
- 実施: 第18回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

みらいつなぐ北九州 60th

第18回

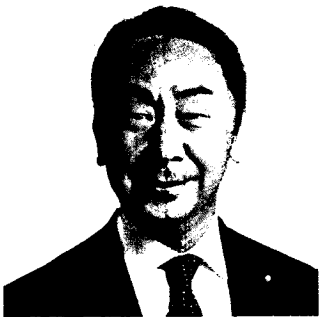
全国市議会議長会 研究フォーラム



日本新三大夜景都市全国1位

統一地方選挙の検証と地方議会の課題

◆主催者挨拶



全国市議会議長会会長
神戸市会議長

坊 恭寿 ぼう やすなが

第18回全国市議会議長会研究フォーラムを、ここ北九州市において開催いたしましたところ、多数のご参加をいただき厚く御礼申し上げます。

本フォーラムは、全国の市区議会議員が一堂に会し、共通する課題や今後の議会のあり方について意見交換を行うとともに、議員同士の一層の連携を深めることを目的としております。

近年、地方議会は議員の性別や年齢構成の偏り、なり手不足の深刻化、議会への関心の低下などの厳しい課題に直面しています。昨年12月には地方自治法の一部改正により議員の兼業規制の緩和などが図られ、また、本年4月には同法の一部改正により、地方議会の役割及び議員の職務等が法律上明確化されるなど、多様な人材の地方議会への参画促進に向けた環境整備が進められていますが、まだまだ十分とは言えず、今後のさらなる取り組みが求められているところです。

そこで今回は、「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」をテーマとし、統一地方選挙の結果を徹底的に検証し、改めて地方議会の課題を整理した上で、その解決に向けた今後の方向性を展望します。

有識者の方々やご参加いただいた皆様方により活発な議論が交わされ、実りある成果が得られますとともに、今後の活動の一助となることを祈念いたします。

◆プログラム



■第1日目 10月25日(水) [会場:西日本総合展示場 新館]

11:30	開場・受付
13:00	開会式
13:20	基調講演 「躍動的でワクワクする市議会に」 片山 善博 大正大学教授兼地域構想研究所長
14:20	休憩
14:40	パネルディスカッション 「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」 コーディネーター 谷 隆徳 日本経済新聞社編集委員 パネリスト 勢一 智子 西南学院大学法学部教授 辻 陽 近畿大学法学部教授 濱田 真里 Stand by Women代表 女性議員のハラスメント相談センター共同代表 田中 常郎 北九州市議会議員
16:40	次期開催地挨拶
16:50	終了
17:15	意見交換会(リーガロイヤルホテル小倉4階「ロイヤルホール」)
18:15	意見交換会終了
18:30	視察Ⅰ

■第2日目 10月26日(木) [会場:西日本総合展示場 新館]

8:15	開場
9:00	課題討議 「議員のなり手不足問題への取組報告」 コーディネーター 江藤 俊昭 大正大学社会共生学部公共政策学科 事例報告者 辻 弘之 登別市議会議長 たぞえ 麻友 一般社団法人WOMAN SHIFT理事 目黒区議会議員 永野 慶一郎 枕崎市議会議長
11:00	閉会式
11:30	視察Ⅲ

※10月24日(火) 視察Ⅱ



講師

片山 善博 かたやま よしひろ

大正大学教授兼地域構想研究所長

1951年岡山市生まれ。1974年 東京大学法学部卒業、自治省入省。国税庁能代税務署長、自治省国際交流企画官、自治省固定資産税課長などを経て、1999年 鳥取県知事。2007年 慶應義塾大学教授。2010年 総務大臣。2017年 早稲田大学大学院教授。2022年 大正大学教授兼地域構想研究所長。併せて、鳥取大学客員教授、デジタル文化財創出機構理事、角川文化振興財団評議員などを務める。[主な著書]「知事の真贋」/2020(文藝春秋)、「片山善博の自治体自立塾」/2015(日本経済新聞出版社)など。

◆ パネルディスカッション



コーディネーター

谷 隆徳 たに たかひろ

日本経済新聞社編集委員

1961年東京生まれ。早稲田大学政治経済学部卒。2005年から地方部編集委員、06年から13年間論説委員を兼務。現在は編集局編集委員。総務省、国土交通省、都庁などを担当し、地方行政全般のほか、地方分権、まちづくり、都市政策などを長年取材。全国知事会地方分権研究会委員、総務省過疎地域優良表彰制度審査委員などを歴任。共著に「列島破産」「さらば東京」「住民サービスここが一番」(ともに日本経済新聞社)など。現在、自治体向け雑誌「日経グローバル」で「地方自治を考える」を連載中。



パネリスト

勢一 智子 せいいち ともこ

西南学院大学法学部教授

山口県下関市出身。1998年3月九州大学大学院法学研究科博士課程単位取得退学、同年4月に西南学院大学法学部専任講師に着任、同助教授を経て、2007年より現職。専門分野は、行政法、環境法、地方自治法。国の審議会等では、第31・32次地方制度調査会委員、地方分権改革有識者会議議員、同提案募集検討専門部会構成員、同計画策定ワーキンググループ座長、国地方係争処理委員会委員、地方公共団体金融機構経営審議委員、中央環境審議会委員などを務める。

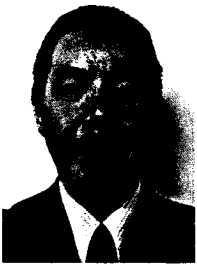


パネリスト

辻 陽 つじ あきら

近畿大学法学部教授

1977年大阪府生まれ。京都大学大学院法学研究科博士後期課程退学、博士(法学)。近畿大学法学部講師、准教授を経て、2016年4月より現職。専門は政治学、行政学、地方自治論。特に地方議会と首長をめぐる政治制度に強い関心をもつ。著書に「日本の地方議会―都市のジレンマ、消滅危機の町村」(中公新書、2019年)、「戦後日本地方政治史論―二元代表制の立体的分析」(木鐸社、2015年)、共著書に「テキストブック地方自治(第3版)」(東洋経済新報社、2021年)など。



パネリスト

濱田 真里 はまだ まり

Stand by Women代表/女性議員のハラスメント相談センター共同代表
専門は議員に対するハラスメント。2021年に女性による女性議員・候補者の選挙サポートを行う団体 Stand by Women を設立。これまでに100人以上の議員や候補者に対するハラスメントのヒアリングや相談対応を実施。内閣府「令和3年度政治分野におけるハラスメント防止研修教材」等の作成に関する検討会構成員。2022年に子育て中の立候補をサポートする「こそだて選挙ハック!プロジェクト」を始動。2023年に4月の統一地方選挙に向けて日本初の議員向け相談窓口「女性議員のハラスメント相談センター」を設立。



パネリスト

田仲 常郎 たなか つねお

北九州市議会議員

1966年生まれ。北九州市立大学地域創生学群地域創生学類卒業。平成21年2月から北九州市議会議員を務め、連続4回当選。現在4期目。その間、総務財政委員会委員長、議会運営委員会委員長を歴任。令和5年10月から、第24代北九州市議会議員に就任。
議員活動の傍ら、NPO法人則松金山川コスモス会理事長(平成31年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰受賞)、八幡西地区柔道連盟理事、北九州市花咲く街かどづくり推進協議会副会長、北九州市なごな連盟会長、保護司など、ボランティア活動や青少年育成を行っている。



◆ 課題討議



コーディネーター

江藤 俊昭 えとう としあき

大正大学社会共生学部 公共政策学科教授

中央大学大学院法学研究科博士後期課程満期退学、博士(政治学)。第29次・第30次地方制度調査会委員、「町村議会のあり方に関する研究会」委員(総務省)、全国町村議会議長会「議員報酬等のあり方に関する研究会」委員長、全国市議会議長会90年史編纂委員会委員、等々を歴任。現在、マニフェスト大賞審査委員、全国町村議会議長会「町村議会議員のなり手不足対策検討会」委員、議会サポーター・アドバイザー(滝沢市、四日市ほか多数)。月刊「ガバナンス」などで連載中。



事例報告者

辻 弘之 つじ ひろし

登別市議会議員

1981年生。大阪府豊中市出身。北海道大学公共政策大学院修了。社会福祉士・精神保健福祉士・社会教育士・防災士。
阪神淡路大震災での被災経験から社会福祉の道を志し、北海道登別市内にて医療ソーシャルワーカーとして就職。公的扶助の運用課題の解決を目指し、26歳で初当選。現在5期目。各委員長、監査委員等を歴任し、議長として早稲田大学マニフェスト研究所の議会改革度ランキング全国1位に導く。2023年統一地方選挙後、議長に再任。



事例報告者

たぞえ 麻友 たぞえ まゆ

一般社団法人WOMAN SHIFT理事/目黒区議会議員

1982年東京都目黒区生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業。在学中にヨハネスブルグサミットに参加。経営コンサルティング会社に職中に3人の子どもを出産。保育園問題やママミートラックに悩む。
2015年、実母の末期がん発覚を契機に、退職と出馬を決意。目黒区議会議員選挙に出馬。当選。WOMAN SHIFTの立ち上げから参画し、現在は理事。2023年、三度目の当選。現在は子育て支援、教育、DX、環境などの政策を展開。児童虐待問題については共著「子どもの虐待はなくせる!」を出版。



事例報告者

永野 慶一郎 ながの けいいちろう

枕崎市議会議員

1971年12月生まれ。鹿児島市立鹿児島商業高校を卒業。2013年度枕崎商工会議所青年部会長、鹿児島県商工会議所青年部連合会副会長。イベントの企画、運営やまちづくり事業に携わり、2015年4月市議会議員選挙において初当選、以来連続3回当選。現在3期目。2019年5月から総務文教委員長、2021年5月第46代枕崎市議会議員に就任。改選を経て2023年5月第47代枕崎市議会議員に再任。「無投票・定数割れからいかに回復するか 無投票選挙の克服をめざした4年の歩み」地方議会人2022年12月号。



パネリスト

田仲 常郎 たなか つねお

北九州市議会議員

1966年生まれ。北九州市立大学地域創生学群地域創生学類卒業。平成21年2月から北九州市議会議員を務め、連続4回当選。現在4期目。その間、総務財政委員会委員長、議会運営委員会委員長を歴任。令和5年10月から、第24代北九州市議会議員に就任。
議員活動の傍ら、NPO法人則松金山川コスモス会理事長(平成31年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰受賞)、八幡西地区柔道連盟理事、北九州市花咲く街かどづくり推進協議会副会長、北九州市なごな連盟会長、保護司など、ボランティア活動や青少年育成を行っている。



第18回
全国市議会議長会
研究フォーラム



日本新三大夜景都市全国1位

■資料について

配布資料のPDFデータは、全国市議会議長会ホームページの「メンバーのページ(議員の方)」内「その他の資料」欄に掲載しています。(ID:shigir01 PW:mtshr054)

右の二次元バーコードからアクセスできますので、ご活用ください。

※本会の許可なく各種資料を第三者に提供することを禁じます。



■アンケートについて

今後の参考にさせていただきますので、本フォーラムに関するご意見・ご感想をお聞かせください。右の二次元バーコードからアンケートページ(Googleフォーム)にアクセスしご回答いただきますようお願いいたします。

※回答期限は10月27日(金) 17時00分までです。

